

持続可能な個人の尊厳の確立に向けて

平成30年度第4回人権問題都民講座

人間の安全保障と難民問題のいま



～移動するヒト・変貌する世界～

【人間の安全保障とは】

人間の安全保障とは、人間一人ひとりに着目し、生存・生活・尊厳に対する広範かつ深刻な脅威から人々を守り、それぞれの持つ豊かな可能性を実現するために、保護と能力強化を通じて持続可能な個人の自立と社会づくりを促す考え方です。グローバル化、相互依存が深まる今日の世界においては、貧困、環境破壊、自然災害、感染症、テロ、突然の経済・金融危機といった問題は国境を越え相互に関連しあう形で、人々の生命・生活に深刻な影響を及ぼしています。このような今日の国際課題に対処していくためには、従来の国家を中心に据えたアプローチだけでは不十分になってきており、「人間」に焦点を当て、様々な主体及び分野間の関係性をより横断的・包括的に捉えることが必要となっています(外務省ホームページより抜粋)

平成30年12月22日(土)

14:00-16:00 (開場 13:30)

さとうやすのぶ
講師: 佐藤安信

東京大学大学院総合文化研究科教授
持続的平和研究センター センター長

会場: 東京都人権プラザ
セミナールーム (裏面地図参照)
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1F

定員: 80名 参加無料/要事前申込
(応募者多数の場合は抽選)

[お申し込み・お問い合わせは] 東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1・2階

電話 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084

指定管理者: (公財) 東京都人権啓発センター

